

2022 年度の講義概要のデータベースを検索します。

| | | | |
|--|--------------|---|-------|
| 学部・研究科 Faculty/Graduate School | 商 | 時間割コード Course Code | 40748 |
| 科目名 Course title サブテーマ Subtitle | マーケティング・リサーチ | 授業形態/単位 Term/Credits クラス Class | 秋/2 |
| 担任者名 Instructor | 宮崎 慧 | 曜日 Day/Period | 木1 |

| | |
|---|--|
| 授業概要 Course Description 到達目標 Course Objective | 授業種別 / Teaching Types |
| | 講義 (対面型) |
| | 言語 / Language |
| | 日本語(Japanese) |
| | 授業概要 / Course Description |
| | マーケティング・リサーチは企業や報道機関、官公庁や医療・教育機関など、様々な組織で行われています。情報技術の発達によりアンケート調査などが容易に行えるようになった反面、マーケティング・リサーチの基本的な事柄が理解されずに誤った結論を下してしまう場面もしばしば見受けられます。客観的な情報を得てその結果を元に、正しい分析と判断を行う必要があります。そこで本講義ではリサーチ目的と計画の決定、データ収集とその集計方法、結果の解釈から報告までのマーケティング・リサーチの進め方を解説します。 |
| | 学位授与方針 / DP |
| (商学部) 1.知識・技能 ③ 専修に関わる専門知識の修得。 2.思考力・判断力・表現力等の能力 ①ビジネス・経済・社会に対する広い視野と鋭い洞察力をもつ。 ②企業倫理と社会的責任を深く認識し、品格をそなえたリーダーシップと「考動力」を発揮できる。 3.主体的な態度 自ら諸問題を発見し、主体的かつ柔軟に取り組むことができる。 | |
| 到達目標 / Course Objectives | |
| 設定されたリサーチ課題を解決するためにどのようなデータが必要なかを判断、収集し、分析できるようになる。 | |
| 授業手法 / Teaching Methods | |
| ・教員による資料等を用いた説明や課題等へのフィードバック | |
| 授業計画 Course Content | 授業計画 / Course Content |
| | 第1回 ガイダンス/マーケティング・リサーチの歴史 第2回 マーケティング・リサーチのプロセス 第3回 定性調査 第4回 仮説の種類とマーケティング課題のタイプ 第5回 リサーチ・プロジェクトを考える 第6回 リサーチ課題発見のための二次データの活用 第7回 二次データの分類と一次データ 第8回 一次データの分類とサンプリング方法 第9回 二次データを用いた現状分析の実習 第10回 調査票の設計/質問項目の種類 第11回 質問項目の評価 (信頼性・妥当性など) 第12回 実験法のデータ収集・尺度水準 第13回 質問法のデータ収集・講義全体のまとめ 第14回 実験法のデータ分析実習 第15回 質問法のデータ分析実習 |
| | 授業時間外学習 / Expected work outside of class |
| | シラバスで指定している教科書や参考書の範囲を読み、内容を把握するように予習すること。 |
| 成績評価の方法・基準 Grading Policies / Evaluation Criteria | 方法 / Course Content |
| | 定期試験 (筆記試験) の成績と平常成績で総合評価する。 平常成績については、授業中に数回小レポートを課す予定です。点数の配分は状況に応じて変わります。 |
| | 基準 / Evaluation Criteria |
| | 各回で扱った基本事項に対する知識と理解、及び身に付けた知識を具体的なリサーチの場面でどのように活用すればよいかも応用問題という形で問う。 |

| | |
|------------------------------|---|
| 教科書 Textbooks | 下の参考書に沿う形でプリントを配布し、それを用いて講義を進めます。 |
| 参考書 References | 宮崎慧 よくわかる現代経営 IX マーケティング・リサーチを知る ミネルヴァ書房 |
| フィードバックの方法 / Feedback Method | |
| 担任者への問合せ方法 / Contacts | |
| 備考 Other Comments | いくつか実習テーマを用意する予定です。受講生のみなさんに回答してもらい、収集したデータを分析します。受講人数によってはパソコン実習も行います。 |